



びっぐすまいる便り

令和3年6月号

🐦 ヒヨドリの巣作りから巣立ちまで 🐦



ある朝気づくと、ヒヨドリが中庭の木に巣作りをしていました。
 いつ卵が孵るのかと、気にしていたら…
 親鳥が餌を運んで来て、雛たちが『ピョピョ』と鳴き出し
 雛が孵ったんだと、喜んで毎日覗いていました(笑)
 雛が木から落ちた!? 数えると4羽もいて、とても可愛かったです 😊
 ヒヨドリはまだ飛べないうちから、巣から降りて地上で過ごすそうです。



早々とサツキの木まで飛び上がられる子、全く飛べずに地面に留まる子と色々です。
 一見ウチの中庭安全そうですが、夜になると野良猫がやって来ます。
 サツキの上で隠れているつもりでも、この高さなら猫に狙われる
 地面にいる子は絶体絶命ですよ! そこで雛たちの救出作戦開始 🐦
 デイの廊下を雛たちに開放することにしました。

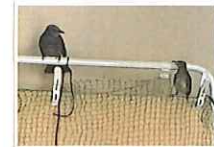
母鳥が雛たちと一緒に廊下に入った所で、夜間だけドアを閉めちゃいました。
 母鳥は『子供達に何をやるの?』と言わんばかりに羽を大きく広げてバタバタと威嚇してきました
 入らなかった父鳥はずっと外から心配そうに、廊下の雛鳥と母鳥も不安気に
 暗くなるまで鳴き続けていました。『私達どうなるの?』と心配だったんでしょうね 😊



翌朝は日の出と同時に廊下のドアを開けると、早速母鳥は餌を探して運んで
 父鳥は外から、『早く出ておいで』と言わんばかりに鳴き続け
 ガラス越しから飛び方指導をしていて、まさに子育て奮闘記です 😊

成長の早い雛は2日目の夕方に父鳥と一緒に飛んで行きました。
 毎日1羽ずつ飛び立ち、最後の1羽が残っていました。親鳥だけでなく兄弟鳥も
 『早く飛んでおいで』と電線や屋根の上から鳴き続けて、呼んでいました。

4日目の夕方最後の1羽もやっと外に出てきて、
 中庭の木の高い所に止まる事が出来て、家族揃って飛び立ちました ❤️
 やれやれとホッとしたのもつかの間、開放していた廊下は糞だらけでした 😞 (笑)
 しかし、人間の親子愛にも勝る、せっせと餌を運び、飛び方を教えて
 雛たちの側から離れようとしないうヒヨドリの親子愛の深さ見て、感動でした。
 ヒヨドリの巣立ちをしっかりと見届ける事が出来て、心温まった1週間でした。
 利用者さんも一緒にずっと温かく見守って下さり、ありがとうございました 😊



梅雨の中、そろそろ熱中症に注意の季節となりました。
 しっかり水分補給をして、部屋を涼しくしてお過ごし下さいね 😊

デイサービス
びっぐすまいる

